

足踏み状態が続いている

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 3 か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 4 か月連続の減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の減少

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.15 倍

企業倒産 倒産件数は 15 件 負債総額は 7 億 21 百万円

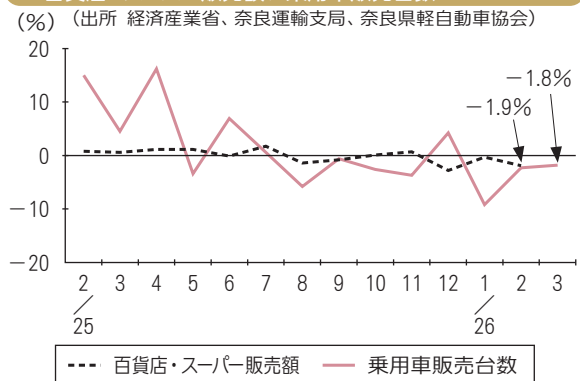
生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 3 か月連続の減少

- ・ 2 月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 1.9%減の 157 億 88 百万円となり、3 か月連続の減少。
- ・ 3 月の乗用車販売台数は前年同月比 1.8%減の 3,986 台と、3 か月連続の減少。普通乗用車は同 12.1%減、小型乗用車は同 10.6%増。軽乗用車は同 5.0%増となった。

百貨店・スーパー販売額、乗用車販売台数（前年同月比）

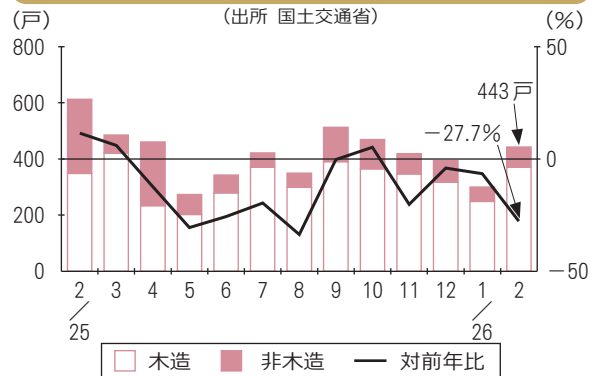


住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 4 か月連続の減少

- ・ 2 月の新設住宅着工戸数は前年同月比 27.7%減の 443 戸と、4 か月連続の減少。
- ・ 利用関係別にみると、持家は同 10.0%減の 180 戸と 2 か月ぶりの減少、貸家は同 45.3%減の 174 戸と 4 か月連続の減少、分譲住宅は同 6.3%減の 89 戸と 2 か月連続の減少となった。

新設住宅着工戸数（前年同月比）

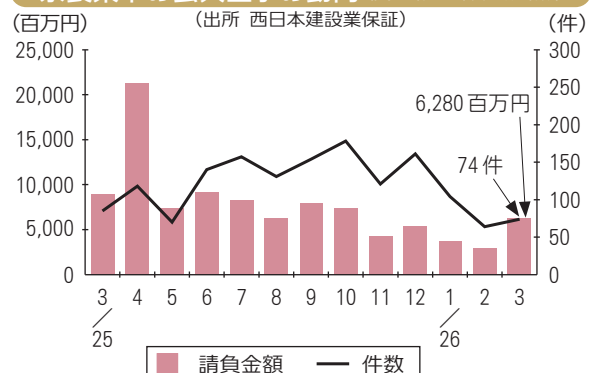


公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 4 か月連続の減少

- ・ 3 月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 12.9%減の 74 件となり、3 か月連続の減少。金額は同 29.9%減の 62 億 80 百万円と、4 か月連続の減少。
- ・ 発注者別にみると、国は同 10.5%減、県は同 43.6%減、市町村は同 140.6%増。

奈良県下の公共工事の動向（前払金保証の請負金額・件数）

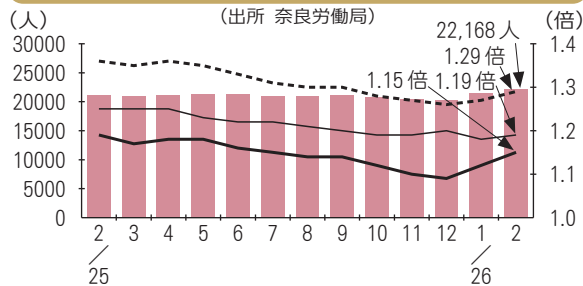


雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.15 倍

- ・ 2月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.15 倍となり 2 か月連続の上昇。前年同月比は 0.04 ポイント低下。
- ・ 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.20 ポイント上昇の 2.15 倍となり 3 か月連続の上昇。前年同月比は 0.14 ポイント上昇。

有効求人倍率・有効求人数



— 全国有効求人倍率 — 奈良県有効求人倍率
■ 奈良県有効求人数 - - - 奈良県就業地別有効求人倍率*

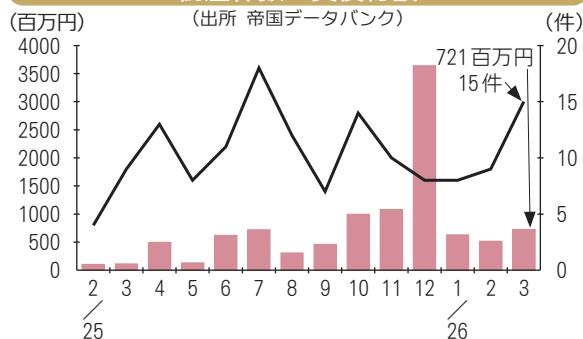
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

企業倒産

倒産件数は 15 件、負債総額は 7 億 21 百万円

- ・ 3月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比 66.7%増の 15 件。負債総額は同 555.5%増の 7 億 21 百万円と 6 か月連続の増加。
- ・ 業種別では、サービス業が 5 件、卸売業、小売業が各 4 件、建設業、製造業が各 1 件。倒産形態では、破産が 14 件、民事再生法が 1 件であった。

倒産件数・負債総額



— 倒産件数 ■ 負債総額

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下

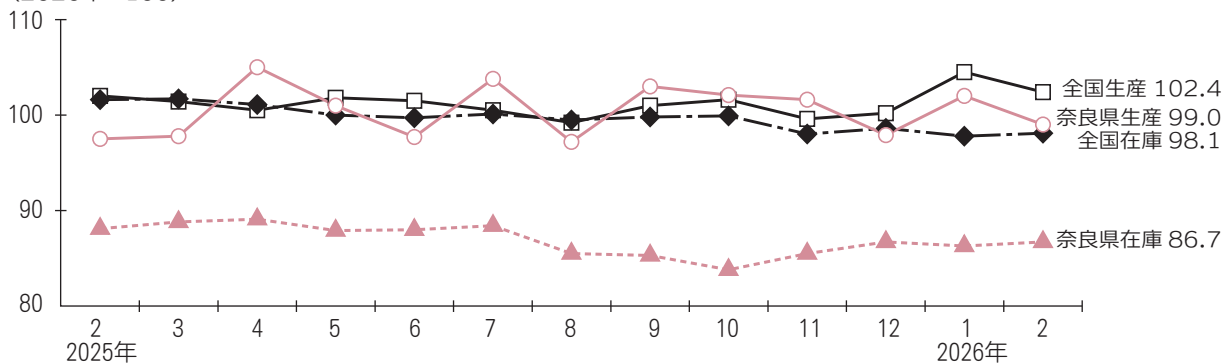
- ・ 2月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 2.9%低下の 99.0 となり 2 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 1.5%上昇の 95.3 となり 2 か月ぶりの上昇。在庫指数は前月比 0.5%上昇の 86.7 となり 2 か月ぶりの上昇。

- ・ 業種別生産指数の動きは、輸送機械工業、繊維工業、ゴム製品工業等の 7 業種が前月比上昇となる一方、生産用機械工業、窯業・土石製品工業、プラスチック製品工業等の 9 業種が同低下。(2026年1月分より基準年を 2015年から 2020年に改定)

鉱工業生産指数

(出所 奈良県)

(2020年=100)



□ 全国生産指数 ◆ 全国在庫指数 ○ 奈良県生産指数 ▲ 奈良県在庫指数